

## 袖ヶ浦さつき台病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供される事を希望しない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

①研究課題名	回復期リハビリテーション病棟における大腿骨近位部骨折患者の歩行能力に及ぼす要因の検討
②承認番号	2024-05
③当院の研究責任者	赤池 優也（リハビリテーション部 2R 回復期リハ課）
④他の研究機関及び各施設の研究責任者	なし
⑤本研究の目的	2024 年の診療報酬改定により回復期リハビリテーション入院料において運動器リハビリテーションは9単位から原則6単位までの算定となりました。運動器疾患で入院することが多い大腿骨近位部骨折患者の予後予測を高めていく必要がある。本研究の目的は、二次骨折予防を図るために、骨粗鬆症・サルコペニアの要素を考慮しながら、大腿骨近位部骨折患者の退院時の歩行能力に及ぼす要因を調査することです。
⑥研究対象期間	2025年2月4日から2026年3月31日
⑦研究の対象と調査項目	2019年4月1日から2025年3月31日までの間に当院回復期リハビリテーション病棟に入棟した大腿骨近位部骨折患者 診療録より基礎情報（年齢、性別、診断名）、社会背景（介護度、同居家族、経済状況等）、骨密度、血液検査、身体機能、歩行能力、認知・高次脳機能、日常生活機能評価を使用させていただきます。
⑧資料・情報の他機関への提供	研究結果は、個人情報特定できない形で、学会発表や学術雑誌にて公表される場合があります。
⑨個人情報の取り扱い	厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り、倫理委員会の承認のもとに実施されます。使用するデータベースは匿名化が施されており、個人情報が提供されることはなく、個人情報を扱うことはいたしません。したがって対象者の方の個人情報が洩れることはありません。
⑩本研究の資金源（利益相反）	本研究の実施にあたり、利益相反等はありません。
⑪お問合せ先	袖ヶ浦さつき台病院 総務課
⑫備考	